

○「推進委員がプラン作成を提案」

(京都府宮津市 柿ヶ成地区 H31第1回)(上宮津地区連絡会議活動)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 令和元年11月21日(木) 19:00~21:30
- 場 所: 宮津市柿ヶ成集会所
- 出 席 者: 関野委員、細見推進委員
耕作者・地権者11人、市1人、事務局1人
※委員2人、委員以外14人
- 報 告 者: 増田 英雄 農業会議現地推進役

2 地区の特徴、状況、課題

- 山田(7区)、喜多(5区)、今福(2区)で構成される地域
- 大江山から市街地にかけての宮津市の中でも大きな面積と耕地に恵まれている 農家数106戸
- 水稻が中心で、ブドウ・採種・コギクなどの栽培が行われている 耕地60.14ha

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 京力農場プラン制度概要説明
 - 地域農業の説明: 耕作者年齢別図面により「現在」「5年後」「10年後」の予想を説明
 - アンケート調査実施の提案: 宮津市の他地区で取り組んでいる2種類を説明
 - ・アンケート実施を決定 (意見)将来を予測するためには、記名式がいい
 - ※12月回収目途で 市外の地主にも調査が必要(小作料、管理料、農道水路管理等)
 - 耕作者と土地持ち非農家の2種類実施してはどうか
- ※推進委員が話し合いを進めてきた地域であり、今後、プラン作成をすることを提案された会議



4 活動結果

- 情報・意見交換 2.5 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援